

平成28年度 小平市 わかりやすい予算



「美しい日本の歩きたくなる道 500 選」に選定されている「小平グリーンロード」が平成 27 年 9 月 30 日、「新日本歩く道紀行 100 選」水辺の道に認定されました。

主要事業・予算概要説明書

はじめに

近年、小平市では高齢化が進んでおりますが、併せて少子化も進んでおります。平成26年の市の合計特殊出生率は、1.40であり、多摩26市の中では4番目に高いとはいえ、将来に向けては人口は減少していくと推計されております。現在、市の人口は増加傾向にあるものの、ピークを迎えつつあり、市政運営において、人口減少社会を見据えた取組は重要性を増しております。

こうした状況を踏まえ、市では、人口減少や急速な少子高齢化に対応するため、まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定を進めております。将来を展望するとき、人口減少は一般的にはマイナスのイメージとして捉えられがちですが、発想を転換し、基本構想が目指す「緑と住みやすさを大切に」するまちづくりを進める機会と捉え、各分野における施策を展開してまいります。

こうした視点を踏まえた主要な取組でございますが、まずは、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりといたしまして、子育て支援や保育サービスのさらなる充実を図る必要があります。福祉や健康づくりにおきましては、少子化に影響を与えている若い世代の働き方や所得状況の問題について、社会的に弱い立場の人への配慮を常に念頭に置いた取組の推進が必要であると考えております。次世代を見据えたまちづくりにおきましては、都市基盤の整備を進め、快適で便利なまちづくりが求められております。また、公園や緑、用水路などの地域資源を活用した豊かなまちに向けた取組を進めるとともに、防災体制の強化・充実を図り、住んでみたい、住み続けたい高品質な魅力あるまちづくりを進めてまいります。

なお、この「わかりやすい予算」は、平成28年度の主な事業をできるだけわかりやすく説明するとともに、小平市の財政事情を理解していただくために作成いたしました。

今後も、よりいっそうわかりやすい行政運営に努めてまいりますので、引き続きご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

小平市長 小林 正 則

目 次

第1	予算の編成にあたって	1
第2	財政規模	1
第3	平成28年度の主な事業の一覧	2
第4	主な事業の説明	4
1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして (地域・安全・生活・文化)	4
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして (緑・水・環境)	9
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして (次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習)	15
4	住みやすく、希望のあるまちをめざして (都市基盤・交通・産業)	27
5	健全で、進化するまちをめざして (地方自治・行財政)	35
	参考資料	36
	一般会計予算について	37
1	予算のポイント	37
2	歳入予算について	38
3	歳出予算について	40
4	小平市の財政状況	44
	特別会計予算について	50
	市役所の組織と連絡先	54

第1 予算の編成にあたって

平成28年度の予算編成は、中期的な施策の取組方針・実行プログラムの最終年度であり、「躍動をかたちに 進化するまち こだいら」の実現に向けて、基本的な施策の体系における各項目の4年間の到達目標を達成できるよう取組むこととしました。また、財政状況が厳しい中でも、中期的な市政の諸課題に的確に対応できるよう、限られた財源で真に必要な市民サービスに伝えていくとともに、市の将来の発展に向けた事業に取り組んでいくための予算として編成いたしました。

第2 財政規模

平成28年度の一般会計予算規模は、620億4,000万円で、対前年度比較で3.2%の増となりました。

また、一般会計に4つの特別会計をあわせた総予算額は、1,031億300万円で、前年度と比較して、3.0%の増となりました。

平成28年度当初予算額

区 分	平成28年度	平成27年度	対前年度比較	
			増減額	増減率 (%)
一 般 会 計	620億4,000万円	601億3,900万円	19億 100万円	3.2
国民健康保険事業特別会計	203億2,000万円	201億4,000万円	1億8,000万円	0.9
後期高齢者医療特別会計	39億4,700万円	38億3,700万円	1億1,000万円	2.9
介護保険事業特別会計	126億7,700万円	119億9,500万円	6億8,200万円	5.7
下水道事業特別会計	41億1,900万円	40億1,700万円	1億 200万円	2.5
合 計	1,031億 300万円	1,001億2,800万円	29億7,500万円	3.0

第3 平成28年度の主な事業の一覧

～5つの施策の体系に基づいて事業を展開します～

1	安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—	ページ
	地域自治の推進	4
	参加・協働の推進	4
	空家等実態調査の実施	5
	災害対策用飲料水槽の全面改修	5
	防火水槽の設置	5
	被災者用備蓄の整備	6
	避難所へのマンホールトイレの整備	6
	下水道事業継続計画の策定	7
	小平市政に関する世論調査の実施	7
	姉妹都市小平町の町制施行50周年記念事業	7
	ルネこだいらの設備改修	8
	鈴木遺跡国指定史跡化等の推進	8
	☆ その他の事業	8
2	快適で、ほんわかとするまちをめざして —緑・水・環境—	ページ
	緑の保護と緑化の推進	9
	魅力ある公園づくりの推進	9
	用水路親水整備・保全事業の実施	10
	公共下水道長寿命化対策の推進	10
	公共下水道雨水整備の推進	11
	太陽光発電日本一への推進	11
	Web版環境家計簿の利便性向上	12
	公共施設のLED化の推進	12
	高効率照明化への補助の実施	13
	公園樹木・市道街路樹の樹木診断の実施	13
	飼い主のいない猫への取組の支援	13
	食物資源循環モデル事業の実施	14
	リサイクルセンターの更新	14
	☆ その他の事業	14
3	健康で、はつらつとしたまちをめざして —次世代育成・健康福祉・教育・生涯学習—	ページ
	十小学童クラブ第三の新設	15
	指定管理者による学童クラブの管理運営	15
	子ども家庭支援センター事業の充実	15
	認可保育園（私立保育園）の新設	16
	地域における保育・子育て支援	16
	子ども・若者計画の策定	16
	男女共同参画推進計画の策定	17
	出合いの創出	17
	☆ その他の事業（次世代育成）	17
	健康増進計画の策定	18
	妊婦健康診査の充実	18
	こだいら健康体操（こだ健体操）の普及啓発	18
	特定健康診査の受診率の向上	19

地域保健福祉計画・福祉のまちづくり推進計画の策定	19
地域包括ケアシステムの推進	19
地域支援事業の再編成（介護保険事業）	20
障害福祉計画の策定	20
障害者移動支援事業の充実	20
障がい者グループホームの自立支援給付費等の支援	21
生活困窮者への支援の充実	21
☆ その他の事業（健康福祉）	21
学校施設の整備【一部再掲】	22
学校体育館の防災機能強化	22
花小金井南中学校地域開放型体育館の建設	23
通学路への防犯設備の整備	23
小学校給食調理業務の委託化	23
アレルギー対応管理システムの導入	24
教育振興基本計画の取組の検証・見直し	24
特別支援教育の充実	24
放課後子ども教室の拡充	25
東京オリンピック・パラリンピック競技大会へ向けた気運醸成	25
スポーツ振興の基本方針の策定	26
☆ その他の事業（教育・生涯学習）	26

4 住みやすく、希望のあるまちをめざして —都市基盤・交通・産業—

	ページ
都市計画マスタープランの改定	27
小川駅西口地区再開発事業の推進	27
小平駅北口地区再開発事業の推進	28
小平都市計画道路3・4・23号線の整備	28
都市計画道路整備の推進	29
道路整備事業の充実	29
道路構造物の老朽化対策	31
官民境界等先行調査の実施	31
産業振興基本計画の策定	31
創業支援事業の拡充	32
チャレンジ企業応援事業	32
都市農地保全のための支援	33
都市農業活性化支援事業	33
「（仮称）小平観光まちづくり連絡会」運営支援事業	34
☆ その他の事業	34

5 健全で、進化するまちをめざして —地方自治・行財政—

	ページ
社会保障・税番号制度に係るシステム改修	35
公共施設マネジメントの推進	35
地方公営企業会計への移行	35

第4 主な事業の説明

1 安全・安心で、いきいきとしたまちをめざして —地域・安全・生活・文化—

安全で安心して過ごすことができ、みんながいきいきとしているまち、だれもが充実した生活を送るとともに、文化や芸術が豊かな誇り高い自信に満ちたまちの実現をめざします。

◆地域自治の推進

30万円

担当：市民協働・男女参画推進課

平成28年度小平市一般会計予算書掲載ページ：72
(以下予算書掲載ページ)

地域自治を推進させるため、地域の様々な団体・組織などが横の連携を緊密にし、地域の課題の共有や解決に向けた自主的・自立的な取組に対する支援を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 講師等謝礼 15万円
- 連絡会だより配布委託 15万円

財源内訳

- 小平市の負担額 30万円



学園西町地区地域連絡会の様子

◆参加・協働の推進

273万4千円

担当：市民協働・男女参画推進課、子育て支援課、環境政策課

予算書掲載ページ：72、138、176

市民活動支援公募事業、いきいき協働事業の実施などを通じて、参加・協働の推進を図ります。
なお、いきいき協働事業は、「地域・家族の育児参加推進&子育てしやすい街づくり事業」など2事業を実施します。

予算の内訳（使いみち）

- NPO・ボランティア活動促進事業 127万7千円
- いきいき協働事業 145万7千円

財源内訳

- 小平市の負担額 273万4千円



フォローアップ支援事業の様子

◆空家等実態調査の実施

担当：地域安全課

700万円

予算書掲載ページ：68

東京都の補助制度を活用し、市内の空家等の数量、状態、特定空家等への移行の見込み量について把握するための実態調査を実施するとともに、その結果を踏まえたデータベースの更新を行います。

予算の内訳（使いみち）

●空家等実態調査業務委託 700万円

財源内訳

■都の負担額 350万円
■小平市の負担額 350万円

◆災害対策用飲料水槽の全面改修

担当：教育総務課

2,040万4千円

予算書掲載ページ：248

老朽化の進んだ市内小・中学校及び元気村の災害対策用飲料水槽の全面改修を行うもので、平成28年度は上宿小学校の改修を行います。

予算の内訳（使いみち）

●改修工事 2,040万4千円

財源内訳

■国の負担額 463万1千円
■都の負担額 1,100万円
（市町村総合交付金）
■小平市の負担額 477万3千円



市内の小学校に設置された災害対策用飲料水槽

◆防火水槽の設置

担当：防災危機管理課

1,366万2千円

予算書掲載ページ：232

平成28年度に予定している旧どんぐり広場の緑地整備に合わせて、緑地内に40トンの防火水槽を設置し、東京消防庁及び小平市消防団による消防活動の円滑化を図ります。

予算の内訳（使いみち）

●防火水槽の設置工事 1,366万2千円

財源内訳

■小平市の負担額 1,366万2千円
（うち市の借金 1,360万円）



市内に設置された防火水槽

◆被災者用備蓄の整備

5,866万4千円

担当：防災危機管理課

予算書掲載ページ：66

災害時の応急対策として、避難者等に配布する食料や、避難所の運営に必要な間仕切りなどの資機材を備蓄します。

予算の内訳（使いみち）

●備蓄品購入費 5,866万4千円

財源内訳

■都の負担額 1,650万円
（市町村総合交付金）
■小平市の負担額 4,216万4千円



避難者に配布される食料や避難所開設のための資機材

◆避難所へのマンホールトイレの整備

9,621万7千円

担当：防災危機管理課、下水道課

予算書掲載ページ：66

平成28年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

小平市地域防災計画及び小平市下水道総合地震対策計画に基づき、災害時のトイレ機能を確保するため、避難所となる小・中学校など8か所にマンホールトイレを設置します。

また、平成27年度にマンホールトイレを整備した避難所7か所にテントなどマンホールトイレを使用するための備品を配備します。

予算の内訳（使いみち）

●管きょ耐震化設計・マンホールトイレ詳細設計 1,000万円
●マンホールトイレ設置工事 7,500万円
●備品購入費（テント・便器など） 1,121万7千円

財源内訳

■国の負担額 1,650万円
■都の負担額 82万5千円
■小平市の負担額 7,889万2千円



第二中学校敷地内のマンホールトイレ

◆下水道事業継続計画の策定

830万円

担当：下水道課

平成28年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

災害時においても、従来よりも速やかにかつ高いレベルで下水道機能を維持・回復することを目的に下水道事業の業務継続計画を策定します。

予算の内訳（使いみち）

- 計画策定等委託

830万円

財源内訳

- 国の負担額
- 都の負担額
- 小平市の負担額

85万円
4万2千円
740万8千円

◆小平市政に関する世論調査の実施

243万円

担当：市民相談課

予算書掲載ページ：52、54

市民の生活意識と市政に対する市民の意向・要望を把握し、行政全般にわたる施策遂行上の参考資料を得ることを目的として、市政に関する世論調査を実施します。

予算の内訳（使いみち）

- 小平市政に関する世論調査委託

243万円

財源内訳

- 小平市の負担額

243万円

◆姉妹都市小平町の町制施行50周年記念事業

36万6千円

担当：文化スポーツ課

予算書掲載ページ：76

姉妹都市である小平町が平成28年度に町制施行50周年を迎えることから、記念事業を実施します。市民まつり小平町コーナーの盛り上げやJA東京むさしファーマーズ・マーケットでの小平町物産の販売やパネル展示、「ななつぼし（米）」の配付、市役所正面玄関横への懸垂幕の掲出など、姉妹都市交流や小平町の魅力をPRしていきます。

予算の内訳（使いみち）

- ななつぼし、のぼり旗・パネル等
- 懸垂幕

27万円
9万6千円

財源内訳

- 小平市の負担額

36万6千円



市民まつり小平町コーナーの様子

◆ルネこだいらの設備改修

担当：文化スポーツ課

1億2,000万円

予算書掲載ページ：76

築22年が経過した市民文化会館（ルネこだいら）の利用環境を向上させるため、設備改修を行います。レセプションホールの舞台照明・舞台音響等の改修、空調機ヒートポンプチリングユニットの更新、エントランスロビー排煙窓やエレベーターの改修を実施します。

予算の内訳（使いみち）

- レセプションホール舞台設備改修、空調機更新など 1億2,000万円

財源内訳

- 都の負担額 8,400万円
（市町村総合交付金）
- 小平市の負担額 3,600万円



ルネこだいらレセプションホール

◆鈴木遺跡国指定史跡化等の推進

担当：文化スポーツ課

1億7,700万8千円

予算書掲載ページ：280

平成25年度から、鈴木遺跡の国指定史跡化を目指して事業を進めています。平成28年度は遺跡総括報告書の作成を引き続き行うほか、鈴木遺跡保存管理等用地の旧農林中央金庫研修施設の解体工事等を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 遺跡総括報告書作成 990万円
（委員謝礼、基礎資料作成委託、臨時職員等）
- 旧農林中央金庫研修棟解体工事等 1億5,412万8千円
- プール・外構等解体設計 540万円
- 保存管理等用地維持管理費 758万円

財源内訳

- 国の負担額 495万円
- 都の負担額 247万5千円
- 小平市の負担額 1億6,958万3千円



鈴木遺跡発掘調査（昭和49年頃）

☆その他の事業

- ◆地域センター19館維持管理経費（嘱託職員報酬、光熱水費、建物定期清掃など） 2億5,534万5千円
- ◆消防団関係運営経費（消防団員報酬、出動手当、消耗品費、備品購入費など） 6,959万4千円

2 快適で、ほんわかとするまちをめざして —緑・水・環境—

緑が豊かな武蔵野の自然に囲まれ、環境にやさしいまち、だれもが安らぎ快適な生活を送るとともに、地球環境に配慮した賢いまちの実現をめざします。

◆緑の保護と緑化の推進

担当：水と緑と公園課

7,569万8千円

予算書掲載ページ：226

こだいら名木百選に選ばれた名木に対し剪定費用を補助するとともに、市民調査員により保存樹林の調査を行う「森のカルテづくり」、グリーンフェスティバルにおいて、みどりに関する相談ができる「みどりの相談所」、市民が身近なところでピオトープづくりに取り組むための支援を行います。また、引き続き保存樹林等の更新を実施するほか、旧どんぐり広場を緑地として整備します。

予算の内訳（使いみち）

●身近なピオトープづくり支援用品	27万円
●森のカルテづくり	17万6千円
●こだいら名木百選 剪定費補助	120万円
●みどりの相談員謝礼	6万円
●保存樹林の健全化事業	1,100万円
●旧どんぐり広場緑地整備	6,299万2千円

財源内訳

■都の負担額 (市町村総合交付金)	1,190万円
■小平市の負担額 (うち市の貯金取崩し)	6,379万8千円 4,500万円



◆魅力ある公園づくりの推進

担当：水と緑と公園課

3,869万8千円

予算書掲載ページ：224、226

鈴木保育園跡地の一部を公園として整備するとともに、鎌倉公園等の都市計画公園の整備に向けた基礎調査を行うほか、公園等ボランティアに参加している団体をアダプト制度に移行します。

予算の内訳（使いみち）

●鈴木保育園跡地の公園整備	3,300万円
●鎌倉公園等の整備に関する基礎調査	533万6千円
●公園等アダプト制度消耗品等	36万2千円

財源内訳

■都の負担額 (市町村総合交付金)	2,310万円
■小平市の負担額	1,559万8千円



平成27年度に更新した「たけのこ公園」の複合遊具

◆用水路親水整備・保全事業の実施

担当：水と緑と公園課

5,575万円

予算書掲載ページ：210、212

市民が親しめる空間の提供を目指し、小川用水（小平神明宮付近、旧仲町公民館北側）を整備するとともに、新堀用水（小川橋以西）ののり面・胎内掘の保全に取り組みます。

予算の内訳（使いみち）

- 小川用水親水整備工事 4,590万円
- 新堀用水護岸設計 985万円

財源内訳

- 都の負担額 3,880万円
（市町村総合交付金）
- 小平市の負担額 1,695万円



平成27年度に親水整備を実施した小平神明宮付近の小川用水

◆公共下水道長寿命化対策の推進

担当：下水道課

平成28年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

2億2,456万8千円

下水道管きよの長寿命化を図るため、「小平市下水道長寿命化基本構想」に基づき策定した長寿命化事業計画により改築・修繕工事を行うほか、下水道施設の管路調査を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 長寿命化対策点検・調査 9,860万7千円
- 長寿命化対策工事（鈴木処理分区） 1億2,596万1千円

財源内訳

- 国の負担額 3,740万円
- 都の負担額 187万円
- 小平市の負担額 1億8,529万8千円
（うち市の借金 8,090万円）



テレビカメラによる管路調査のようす

◆公共下水道雨水整備の推進

3億6,080万円

担当：下水道課

平成28年度小平市下水道事業特別会計予算書掲載ページ：20

分流式下水道区域の浸水対策を図るため、雨水管きよの設計や、大沼町2・5丁目、花小金井5・8丁目、花小金井南町1丁目、鈴木町1丁目、東京街道の雨水管きよ築造工事を行います。

予算の内訳（使いみち）

- 管きよ築造工事 2億8,800万円
- 基本設計・実施設計 7,280万円

財源内訳

- 国の負担額 3,970万円
- 都の負担額 198万5千円
- 東久留米市からの建設負担金 844万7千円
- 小平市の負担額 3億1,066万8千円
(うち市の借金 2億3,540万円)



雨水管きよ築造工事の様子

◆太陽光発電日本一への推進

1億1,578万3千円

担当：文化スポーツ課、教育総務課、市民協働・男女参画推進課、環境政策課

予算書掲載ページ：70、176、248、312

二酸化炭素排出量の削減に向け、新エネルギーの積極的導入を図るため、市内の公共施設に太陽光発電設備を設置します。平成28年度は市民総合体育館（蓄電池を含む）、二小、大沼地域センターに設置するほか、天神地域センターと鈴木地域センターの設計を行います。

また、一般家庭等で太陽光発電設備を設置したモニターへ設置費の一部を助成します。

予算の内訳（使いみち）

- 市民総合体育館太陽光発電設備（15kW）・蓄電池（25kWh）設置 4,208万4千円
- 二小（20kW）設置 2,800万円
- 大沼地域センター（11kW）設置 2,262万9千円
- 天神・鈴木地域センター設計 432万円
- 太陽光発電設備モニター助成 1,875万円

財源内訳

- 都の負担額 5,760万円
(うち再生可能エネルギー等導入推進基金事業 3,690万円)
(うち市町村総合交付金 2,070万円)
- 小平市の負担額 5,818万3千円
(うち市の借金 2,100万円)



小川西保育園に設置された太陽光発電設備



モニター助成により設置された太陽光発電設備

◆Web版環境家計簿の利便性向上

担当：環境政策課

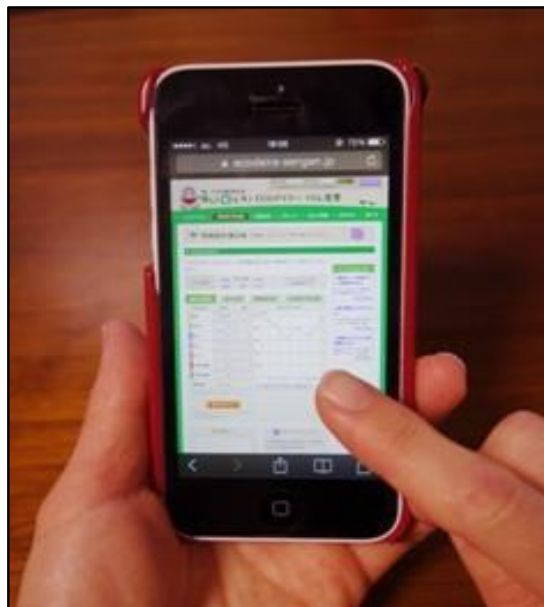
234万円

予算書掲載ページ：176

家計や事業所での省エネを推進するために平成26年4月から運用を開始した環境家計簿のWeb版について、アプリ構築（一度ログインしたら、アプリを開くと自動でログインする機能）等のシステムカスタマイズを行うことで、より利用しやすい環境を整えます。

予算の内訳（使いみち）	
●アプリ構築等委託	234万円

財源内訳	
■小平市の負担額	234万円



スマートフォンでも利用できるWeb版環境家計簿

◆公共施設のLED化の推進

担当：交通対策課

542万8千円

予算書掲載ページ：208、210

公共施設へのLED照明の導入を進め、使用電気料の縮減や耐久性の向上による環境負荷の軽減を図ります。自転車駐車場については、花小金井駅・鷹の台駅・一橋学園駅・東大和市駅周辺の5か所の有料自転車駐車場で実施します。また、道路上の市が管理する街路灯全灯をLED照明に一括交換します。

予算の内訳（使いみち）	
●自転車駐車場照明改修	280万円
●街路灯LED化整備等委託	262万8千円

財源内訳	
■小平市の負担額	542万8千円



LED照明に交換した自転車駐車場の街路灯

◆高効率照明化への補助の実施

担当：産業振興課、市民協働・男女参画推進課

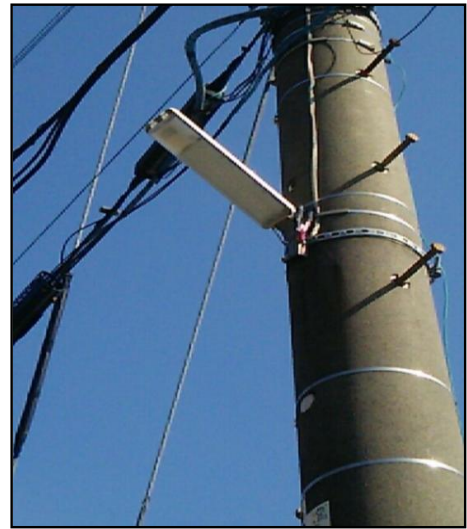
672万4千円

予算書掲載ページ：68、70、
200

環境負荷の低減、省エネ・省資源化のため、商店会へ省エネ街路灯の設置費を補助します。また、自治会へ省エネ防犯灯の設置費を補助します。

予算の内訳（使いみち）	
●商店会街路灯等設置費の補助	72万4千円
●自治会防犯灯設置費の補助	600万円

財源内訳	
■小平市の負担額	672万4千円



自治会助成により設置されたLED防犯灯

◆公園樹木・市道街路樹の樹木診断の実施

担当：水と緑と公園課、道路課

758万7千円

予算書掲載ページ：214、224

多くの市民が利用する公園や道路の樹木について、倒木や枝折れなどによる事故を防止し、健全な育成を図るため、優先度に応じて、樹木医による診断を実施します。公園樹木については10公園、市道の街路樹については9路線で実施します。

予算の内訳（使いみち）	
●公園樹木の樹木診断	308万7千円
●市道街路樹の樹木診断	450万円

財源内訳	
■小平市の負担額	758万7千円



公園樹木の打音診断の様子

◆飼い主のいない猫への取組の支援

担当：環境政策課

30万円

予算書掲載ページ：176

飼い主のいない猫を抑制し、ふん尿の被害等の減少を図るため、周辺住民の理解を得て飼い主のいない猫への餌やりなどを行っている市民団体、ボランティア団体等を対象に、不妊去勢手術費の一部を助成します。

予算の内訳（使いみち）	
●不妊去勢手術費助成	30万円

財源内訳	
■都の負担額	15万円
■小平市の負担額	15万円

◆食物資源循環モデル事業の実施

担当：資源循環課

1,323万5千円

予算書掲載ページ：182

引き続き、循環型社会を目指したごみ減量の取り組みとして、生ごみを資源化できる食物資源として位置づけ収集し、堆肥として資源循環を図ります。
今年度は、市内全域を対象に参加世帯を1000世帯に拡大します。

予算の内訳（使いみち）

- 消耗品等 53万4千円
- 食物資源循環業務委託 1,270万1千円

財源内訳

- 小平市の負担額 1,323万5千円



食物資源（生ごみ）回収の様子

◆リサイクルセンターの更新

担当：資源循環課

2,845万3千円

予算書掲載ページ：184

3市共同資源物処理施設で処理する2品目（プラスチック製容器包装、ペットボトル）以外のビン、カン等処理するため、リサイクルセンターの施設更新を行います。平成28年度は、生活環境影響調査や運営手法調査、設計・工事一括発注に向けた準備等を実施します。

予算の内訳（使いみち）

- リサイクルセンター更新調査等 2,845万3千円

財源内訳

- 国の負担額 745万7千円
- 小平市の負担額 2,099万6千円



現在のリサイクルセンターの様子

☆その他の事業

◆公害対策・環境保全等経費	2,147万6千円
◆塵芥処理経費（ごみ収集、処分など）	20億9,099万7千円
◆資源循環推進経費 （資源循環の推進、リサイクルセンターの管理運営など）	4億8,300万8千円
◆用水路経費（整備、維持管理、雨水浸透など）	5,735万5千円
◆公園緑地経費（維持管理、緑地の保全など）	2億9,428万円
◆下水道事業経費（下水道事業特別会計への繰出金）	13億6,000万円